

新たな街が動き出す



市と(株)街の駅・久慈が共同で中町に整備を進めてきた「やませ土風館」が4月8日にオープン。4月4日には落成を記念しての式典も行われました。事業費の総額は12億8,100万円(株)街の駅・久慈3億3,700万円、市9億4,400万円)。にぎわいのある街なかの再生を目指した土風館。いろいろな人たちの熱い思いが込められた新たな「街」がいよいよ動き出しました。

土 に根付いた特産品と人情が詰まった土の館

「土」は大地。山・里・海によってもたらされた豊富な特産品と、温かい人情が詰まっています。

■物産館(1階)

琥珀や小久慈焼などの特産品はもちろん、新鮮な野菜や魚介類なども揃えています。13店が出店。普段の買い物からお土産までお買い求めいただけます。

■レトロ館(2階)

数千点の懐かしいおもちゃが並ぶほか、昔の銭湯や理髪店なども再現。レトロ館の入り口には駄菓子屋と気軽に立ち寄れる喫茶スペースもあります。

風 のように情報を発信。人を呼び込む風の館。

「風」は地域の魅力に誘われて吹き抜ける観光客をイメージ。久慈の魅力を伝える情報が盛りだくさんです。

■山車展示コーナー

山車のほか、写真や資料も展示され、まつりの歴史を振り返ることができます。

■郷土資料展示コーナー(1階)

山・里・海に恵まれた久慈。その魅力を伝える写真などの資料が展示されています。

■産食体験館 山海里(1階)

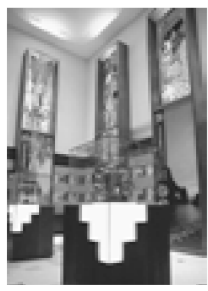
地元の食材をふんだんに使った料理を味わうことができます。

■多目的ホール(1階)・会議室(2階)

イベントや会議などに利用することができます。

■山車創作体験館

山車制作の見学や体験ができます。5月中旬(予定)



琥珀など久慈の魅力を伝える資料展示



青空に響き渡る「に組」の音頭

完成は馴染みの音色とともに

4月4日、快晴。やませ土風館の落成記念式典が、風の館で行われました。

この日は風の館内に山車を展示する「に組」が音頭とお囃子で威勢よく出迎え。式典に参列した約260人も馴染みの音色に聞き入っていました。山内隆文市長が「中心市街地の空洞化は地域の顔を失ったようなもの。これからは、人の魅力に溢れたソフト事業を展開し、建物に魂を込めることが必要。にぎわいのために市民もPRを」とあいさつ。建設までの経過も報告されました。式典後は会場を移して祝賀会が。多くの出席者が、にぎわいの再生に向けた決意と同館への期待を語り合っていました。

土風館の完成まで

- 平成14年2月 街なか再生に向けた核施設の整備検討委員会を設置
- 平成15年5月 街なか再生核施設の整備構想報告書を策定
- 平成17年4月 施設の整備場所を中町・ダイエー跡地に決定
- 同年12月 (株)街の駅・久慈の設立
- 平成18年6月 久慈・街なか再生推進本部を設置(官民が連携した組織)
- 同年7月 市の行政組織に中心市街地活性化推進室を設置。用地売買契約の締結を市議会で可決
- 同年12月 全国で21番目となる中心市街地活性化協議会を設立
- 平成19年3月 土風館の設計を完了
- 同年5月 風の館の工事を着工。中心市街地活性化に向けた基本計画事業計画が内閣総理大臣と経済産業大臣の認定を受ける
- 同年6月 中小企業庁より補助金の採択を受ける
- 同年7月 土の館などの工事を着工
- 同年9月 市議会で観光交流センター条例を可決
- 平成20年3月 土風館の工事を完了

大にぎわいの動き出し

4月8日、やませ土風館がついにオープンを迎えました。久慈備前太鼓の会の演奏に呼ばれるように人が集まり、大きな人だかりが。多くの人が見守る中で、セレモニーが行われました。施工者である山内市長と(株)街の駅・久慈の細谷地諄吉社長があいさつ。やませ土風館は、県で30番目の道の駅に登録されることになり、三浦真紀東北地方整備局道路部長から登録証の伝達も行われました。看板の除幕とテープカットの後、多くの人が勢いよく足を踏み入れ、



山内市長、細谷地社長ら関係者によって行われたテープカット

この日は、元栃乃花の二十山親方も出席。直筆サインのプレゼント会には、多くのファンが列をつくっていました。友人と2人で訪れ、見事景品のサインを引き当てた小山広子さん(新井田)は「最近街なかに来ることが減っていた。土風館もオープンしたので、イベントなどがあればまた来たい」と次回の来館を約束。風の館に展示されている秋まつりの写真を見つめていた「正路文七さん(門前)」は「昔の写真もあり、とても懐かしい。古いものを残していくことも大事。昔のように街もにぎわえば」と昔のにぎわいを思い浮かべながら、今後に期待を込めていました。



大盛況。オープンと同時に館内は人でいっぱいになりました。



風の館に展示された山車。勇壮な姿に、あの「秋」の情熱を思い出します

【 利用案内 】

- 土の館 ■ (株)街の駅・久慈 ☎52-2289 Fax61-1879
営業時間 9時~19時 (一部21時まで)
- 風の館 ■ (株)久慈市観光物産協会 ☎66-9200 Fax66-9300
営業時間 9時~19時 (11月~3月は18時まで)
※多目的ホールなどは22時まで利用できます
- 産食体験館 山海里 ☎66-9111 営業時間11時30分~22時

【 募集しています 】

- 古い衣装の提供 (株)街の駅・久慈 ☎52-2289
イベントで使用するための、かすり模様の着物やもんぺなどを探しています。使用しなくなった衣装などを提供いただける場合は、同社へ。
- 街なか回遊マップへの意見 (商工会議所 ☎52-1000)
観光客などに街の歴史やにぎわいを楽しんでもらうため、街なかの地図を作成中です。試作品は同会議所のホームページでご覧いただけます。皆様のご意見をお寄せください。

【 ご厚志ありがとうございます 】

国際ソロプチミスト久慈(小山桂子会長)から3月31日、やませ土風館周辺の植栽に役立てて欲しいと、50,000円が寄付されました。山車創作体験館の近くにツツジとサツキを植栽しました。